

【入力例】 特別支援学校

枚数	1枚目	2枚目
学校番号		301

1枚目を入力すると、2枚目以降に自動表示される。

校舎・教室を併設する学校においては、それぞれ別で作成す

平成31年度研修・講座対象者・参加者名簿(県立学校)

愛知県総合教育センター所長 殿

●●○年 4月 11日

学校名 愛知県立愛知特別支援学校

課程校舎

上鉦校舎

校長名 愛知 池雄

学校電話番号 0561 - 38 - 9506

「研修事業案内」を参照して入力する。

下記のとおり提出します。

また、eラーニング研修を実施する研修・講座について、システム利用及びユーザID、パスワードの発行を申請します。

記

1 研修・講座を受講する人数

研修種別	研修番号	研修・講座名	受講する人数	
基本研修	3	高等学校初任者研修	0	←「3 高等学校初任者研修」については、eラーニング研修の受講対象となる該当教科の人数のみを入力する。 ※該当教科は国語、地理歴史・公民、数学、理科、英語である。
	7	県立学校新規採用実習教員・寄宿舎指導員研修	1	
	9	高等学校2年目教員研修	0	※特別支援学校初任者研修、新規採用養護教諭研修、新規採用栄養教諭研修については、eラーニング研修を実施しないため入力不要
	10	特別支援学校2年目教員研修	1	
	11	県立学校3年目教員研修	0	【2年目教員研修、3年目教員研修、5年経験者研修、10年経験者研修の入力について】 この記入例では、県立学校3年目教員研修に対象者がいるため、[2 研修・講座対象者・参加者名簿]に対象者を入力している。ただし、本年度は受講しない者であるため、[受講する人数]は「0」となる。 また、10年経験者研修の対象者には受講時期の弾力化対象者を含める。本年度は受講しない者が1名いるため、[受講する人数]は「2」となる。
	14	高等学校5年経験者研修	0	
	15	特別支援学校5年経験者研修	1	
	16	養護教諭5年経験者研修	0	
	17	栄養教諭5年経験者研修	1	
	21	高等学校10年経験者研修	0	←受講時期の弾力化対象者も含む。
	22	特別支援学校10年経験者研修	2	←受講時期の弾力化対象者も含む。
	23	養護教諭10年経験者研修	0	
24	栄養教諭10年経験者研修	0		
職務研修	26	特別支援学校初任者研修拠点校指導教員研修	1	
	28	通級指導担当教員初心者研修	0	
	29	高等学校実習教員研修	0	←地区指定の受講者がいる場合は人数を入力する。
	30	県立学校新任生徒指導主事研修	1	
	32	県立学校進路指導主事研修	1	←全ての進路指導主事が対象
	34	県立学校新任教務主任研修	1	
	35	産業教育学科主任研修	0	※研修番号42「県立学校情報化推進研修」は入力不要 ※研修番号43「公立学校の臨時教員等研修」は入力不要 ※研修番号44「県立学校新任ネットワーク担当者研修」(平成30年度までの「エースネット管理講座」)は入力不要 ※研修番号48「県立学校運営講座」は入力不要
	41	県立学校新任校長研修	0	
課題研修	47	外国人児童生徒教育講座	1	←地区指定の受講者がいる場合は人数を入力する。
	49	学級づくりに生かす教育相談講座	0	←地区指定の受講者がいる場合は人数を入力する。
	50	多職種連携を意識した組織で行う教育相談講座	1	←地区指定の受講者がいる場合は人数を入力する。
専門研修	76	いじめ・不登校などの諸問題に対応する教育相談講座	1	地区指定の受講者がいる場合は人数を入力する。自由応募による受講希望者は、この人数には含まず、様式6に氏名等を入力す
長期研修	86	教育研究リーダー養成研修	1	
	87	特別支援教育相談長期研修	1	地区指定の受講者がいる場合は人数を入力する。様式7(参加者推薦書)を別途提出する。

【入力上の注意】

- 表中の研修・講座について、「受講する人数」欄に本年度受講する人数を入力する。また、受講する者がいない場合は、「0」を入力する。
- 1枚目の各研修講座を「受講する人数」と2枚目以降の「各研修講座の対象者・参加者」の人数(受講該当年度であるが本年度は受講しない者を除く)が一致していることを確認の上、提出する。
- 定時制・通信制課程及び校舎・教室を併設する学校においては、それぞれ別で作成する。

「研修番号」を入力すると、入力不要の欄には「*」が表示される。
空白となっている欄に必要事項を入力する。

枚数	2 枚目 / 2 枚中
学校番号	301
愛知県立愛知特別支援学校 上鉾校舎	

2 研修・講座対象者・参加者名簿 ※本入力例の氏名は、実在する人物とは一切関係ありません。

研修番号	研修・講座名	職名	氏名	課程・部等	教科	職員番号(7桁)	在職期間(年)	備考 ※p.78~p.80までを参照し、必要事項を入力する
7	県立学校新規採用実習教員・寄宿舎指導員研修	寄宿舎指導員	加藤 洋一		**	1888888	**	[在職期間]は、平成31年3月31日現在の経験年数を入力する。
10	特別支援学校2年目教員研修	教諭	[氏名]は、姓と名の間を全角一文字空ける。	小学部	**	*****	**	
11	県立学校3年目教員研修	教諭		中学部	**	*****	**	
15	特別支援学校5年経験者研修	教諭		小学部	**	1888887	7	□育児休業 — 本年度は受講しない者
15	特別支援学校5年経験者研修	教諭	大野 美紀	高等部	**	1888886	8	○育児休業 — 本年度受講する者
17	栄養教諭5年経験者研修	栄養教諭	山川 優希		**	1888885	5	◆H26 本年度受講する者
22	特別支援学校10年経験者研修	教諭	高木 春雄	中学部	**	1888884	10	※対象、H31年4月愛知県採用 ○県中学校に10年間勤務
22	特別支援学校10年経験者研修	教諭	本田 一郎	中学部	**	1888883	9	◇弾力化 — 本年度受講する者
22	特別支援学校10年経験者研修	教諭	北村 夏美	高等部	**	1888883	10	△免許更新講習 — 本年度は受講しない者
26	特別支援学校初任者研修拠点校指導教員研修	教諭	参加者の本務校においてのみ入力する。			*****	**	
30	県立学校新任生徒指導主事研修	教諭	高等部の新任生徒指導主事が対象となる。中学部の新任生徒指導主事は希望者が対象					
32	県立学校進路指導主事研修	教諭	高等部の進路指導主事全員が対象となる。			1888882	有	進路指導主事の経験の有無を入力
34	県立学校新任教務主任研修	教諭	全ての部の新任教務主任が対象となる。			1888881	**	「【様式5】留意事項及び入力上の注意」を参照し、必要事項を入力する。
36	特別支援学校部主事研修	部主事	水野 夏郎	小学部	**	*****	**	
36	特別支援学校部主事研修	部主事	鈴木 冬子	中学部	**	*****	**	
36	特別支援学校部主事研修	部主事	太田 和正	高等部	**	*****	**	
40	県立学校新任教頭研修	教頭	山中 実		**	*****	**	
47	外国人児童生徒教育講座	教諭	村山 秋雄	高等部	**	1888880	4	「外国人児童生徒教育担当」の経験年数を入力する。
49	学級づくりに生かす教育相談講座	教諭	太田 和正	高等部	**	1888879	**	
76	いじめ・不登校などの諸問題に対応する教育相談講座		地区センター委員の調整による参加者を入力する。 自由応募による参加者については「様式6」にて別途提出する。			8878	**	研究領域を入力する。
86	教育研究リーダー養成研修	教諭	黒田 幹	小学部	**	*****	**	研究領域 (生徒指導)
87	特別支援教育相談長期研修	教諭	森田 泉	中学部	**	*****	**	研究領域 (特別支援教育相談実習)
			「様式7」(参加者推薦書)を別途提出する。					※以下余白
対象者・参加者の入力完了したら、最終行の次の「備考」欄に、「※以下余白」と入力してください。								

[入力・送信上の注意]

- 基本研修・職務研修・課題研修・専門研修(指定分)・長期研修(一部)について、本案内p.78~p.80を参照して名簿を作成する。
- 定時制・通信制課程及び校舎・教室を併設する学校においては、それぞれ別に作成する。
- 対象者・参加者がいる研修・講座について、研修番号順に全て入力する。
なお、研修番号を入力すると研修・講座名は自動的に表示される。また、入力不要の欄には「*」が表示される。
- 基本研修のうち研修番号9~11, 14~17, 21~24については、受講該当年度であるが本年度は受講しない者についても入力する。
- 「氏名」欄は、姓と名の間を全角1文字空ける。
- 「課程・部等」欄は、高等学校は全日、定時(昼定、夜定)、通信の別、特別支援学校は幼稚部、小学部、中学部、高等部の別を入力する。
- 「教科」欄は、「高等学校初任者研修」については、国語、地理歴史・公民、数学、理科、英語のみ入力する。「高等学校5年経験者研修」及び「高等学校10年経験者研修」については、主な担当教科を入力する。ただし、芸術については担当科目を入力する。
- 「eラーニング研修」を実施する研修については、ユーザID発行の都合上、「職員番号」欄に職員番号を半角数字7桁で入力する。
- 「在職期間(年)」欄は、「高等学校・特別支援学校・養護教諭・栄養教諭5年経験者研修」「高等学校・特別支援学校・養護教諭・栄養教諭10年経験者研修」「県立学校進路指導主事研修」「外国人児童生徒教育講座」の対象者のみ入力する。
なお、在職年数は平成31年3月31日時点のものとする。
- 用紙が不足する場合は、3枚目を作成する。
- 必ず校長の決裁後に提出する。
- 下記に従って、本様式をメール送信する。

ファイル名及び送信メールの件名は、この例に従う。

メール送信先アドレス	sogokyoiku-c@prf.aichi.lg.jp	メールを送信する際に、このセルの内容をコピーして、メールの「送信先アドレス」「件名」の欄に貼り付ける等の利用ができます。
ファイル名及び送信メールの件名	301愛知特支(上鉾)「研修・講座名簿」	

※□□□は学校番号(半角数字3桁)、●●は学校名の一部、(◇◇)は課程・校舎・教室等名(p.80参照)